

令和5年第2回三芳町議会定例会 一般質問通告書

質問順序・質問者及び質問要旨

順序	質問者	質問要旨	質問内容	質問の相手
1	内藤美佐子	1 子育て支援策の推進について	1) 子ども家庭庁の開始に対する町の対応について ①小学校就学前の教育・保育の担当部署集約が必要では ②幼児教育支援センターの設置は ③子ども政策のワンストップ相談窓口の設置は 2) 出産子育て伴走型支援として、0歳児の見守り訪問事業の実施はどうか 3) 低所得の妊婦に対する初回産科受診料の支援は 4) 多胎児への産前産後支援の充実は 5) 奨学金の代理返還制度を導入する町内企業に対し周知や行政からの支援はどうか	町長 学校教育課 こども支援課 学校教育課 健康増進課
		2 がん対策について	1) AYA世代がん患者への在宅療養支援の進捗について ①県での実施に向けて、町は働きかけをしたか ②町独自での実施について研究したか	健康増進課
		3 道路行政について	1) 幹線2号線、歩道拡幅の計画は 2) 国道254号藤久保交差点から東京方面に向かう歩道が狭いという平らではなく、地域住民や歩行者から改善を求める声が多く上がっているが、町は県に歩道改善整備を要請しているか 3) 都市計画道路7路線の整備状況（完成延長、未着手延長、完成率等）をウェブサイト上で周知してはどうか 4) 計画道路「竹間沢・大井・勝瀬通線」の今後の計画について ①唐沢小学校までの整備進捗と今後の予定は ②唐沢小学校からセンチュリーマンション方面の整備計画はいつ頃になるか ③三芳町地内延長3,620mの完成時期の見通しは立てているのか	道路交通課 都市計画課

		4 高齢者の移動手段について	<p>1) 免許証返納後の新たな移動手段について</p> <p>①電動アシスト自転車等の利用者への対応</p> <p>ア ヘルメット着用の周知は</p> <p>イ 運転講習会の実施は</p> <p>②シニアカー（電動カート）利用者への町の対応</p> <p>ア 歩道の傾斜やポットホールの解消は</p> <p>イ 安全な利用に関する講習等は</p> <p>2) 新たな公共交通への考察について</p> <p>①以前事業化していたデマンド型に対する見解は</p> <p>②8人乗り等でのデマンド型バスの導入を研究しては（参考・堺市NANKAIオンデマンドバス）</p> <p>③地域や範囲を決めて、定額でタクシーが利用できる制度の研究は（参考・前橋市「マイタク」）</p>	<p>自治安心課</p> <p>道路交通課</p> <p>自治安心課</p> <p>町長</p> <p>政策推進室</p>
2	桃園 典子	1 現状に沿った高齢者支援について	<p>1) 三芳町高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画のニーズ調査に基づく現状について</p> <p>①保健福祉施策として掲げている見守りについて</p> <p>ア 独居や日中ひとりとなる高齢者の見守り支援としてどの様なものがあるか</p> <p>イ 現在の見守り支援の内容でニーズへの対応は充分か</p> <p>②地域包括支援センターでの相談体制について</p> <p>ア 相談件数（過去3年間）</p> <p>イ 業務時間外での相談体制はあるか</p> <p>2) 緊急通報システムの設置条件に適合せず、設置出来なかった方へのサポートが必要と考えるがどうか</p> <p>3) 香川県丸亀市で実施されている「高齢者の緊急通報サービス」のように24時間対応可能な携帯電話での見守りサービスを導入してはどうか</p>	<p>福祉課</p> <p>健康増進課</p> <p>福祉課</p> <p>町長</p>
		2 子育てしやすい環境整備について	<p>1) 保育所での一時保育サービスについて</p> <p>①町内の一時保育サービス利用の条件は</p> <p>②町内での実施は何ヶ所あるか</p>	<p>こども支援課</p>

			<p>③現状の一時保育サービスで、ニーズへの対応は充分か</p> <p>④保育所未利用の0歳から2歳児の家庭に対する保育支援も重要と考えるが町として取り組んでいることは</p> <p>⑤子育て支援の充実のために一時保育サービスの利用要件の緩和や利用施設の拡充をしてはどうか</p> <p>2) 保育所での紙おむつの処分について</p> <p>①町内の保育所での使用済み紙おむつの対応状況は</p> <p>②持ち帰りとしている対応について</p> <p>ア 要因は</p> <p>イ 課題点は</p> <p>③園で処分する対応について</p> <p>ア 要因は</p> <p>イ 課題点は</p> <p>④使用後の紙おむつの処分について町として協議をしたことはあるか</p> <p>⑤厚労省からの紙おむつ処理に関する通達（令和5年1月23日）についての町の考えは</p> <p>⑥保護者や園の負担軽減のために、紙おむつを園で回収する体制や助成する制度を構築してはどうか</p>	町長
		3 家庭教育支援の充実について	<p>1) 「親の学習」について</p> <p>①開催回数は（過去3年）</p> <p>②参加者の割合は</p> <p>③参加出来なかった方への対応は</p> <p>④学齢期に応じた講座を開催してはどうか</p> <p>2) 子どもの心身の成長に対しての理解を深めるために心理専門員による家庭向けの講演会を実施してはどうか</p> <p>3) 親の学習等、保護者が集う機会ごとに相談窓口や機関の紹介をするなど、相談に繋がる工夫をしてはどうか</p> <p>4) 家庭教育支援の充実のために、関係各課、支援機関、団体との継続性ある連携の強化が必要と考えるがどうか</p>	町長 社会教育課 教育長
3	山口 正史	1 三芳町の今後について	<p>1) 町長の35の宣言について</p> <p>①どの項目が問題とは考えないが、何が重</p>	町長 政策推進室

			<p>点政策かが見えてこない。重点政策は</p> <p>②「グローバルな視点に立って、ローカルな当町の問題に取り組むことが重要」と述べているが、具体的には何が問題と考えているのか</p> <p>③私が議員になってから、当町が大きく変化したとは思えない。一部の公共施設が更新された以外には高齢化が進んだ印象で、利便性の向上も人口増の実感はない。このまま変化を求めず、町の特徴は打ち出せないのか</p> <p>④議員になる前からだが、三芳町には青写真がない。当町の将来を示す青写真は描けているのか。青写真があるのであればその概要は</p> <p>2) 自治体間競争が激しくなっているが、周辺市の人口は現状維持又は微増傾向になっている。当町では現状維持又微減の傾向だと思う</p> <p>①この傾向で問題はないと考えているのか。問題と考えているのであれば具体的な対策は</p> <p>3) 「第5次総合計画」について</p> <p>①「第6次総合計画」に着手すると思うが、「第5次総合計画」で達成出来なかった課題を徹底的に分析すべきだと思うが</p> <p>②「第5次総合計画」で達成出来なかった課題を公表し、町民に開示すべきと思うが</p> <p>③「緊急重点プロジェクト」で優良な住環境の整備を謳っているが、優良な住環境の整備の具体的な成果は</p> <p>④人口減少は大きな課題だが、もっと大きな課題はこどもや、現役世代の減少だとは考えていないのか</p> <p>4) 子育て支援について</p> <p>①未就学児童世代への支援は大事だが、子育て支援には小中高校生世代への支援は考えていないのか</p> <p>②学習塾などの民間の支援を受けて、小中学生の補習支援を充実させるべきでは</p> <p>5) (仮称) 三芳バザール賑わい公園について</p>	<p>学校教育課</p> <p>総合調整幹</p>
--	--	--	--	---------------------------

		<p>2 文書等管理について</p>	<p>行政サービスは</p> <p>②証明書等のコンビニ交付サービスが始まっているが、手数料は窓口の交付と変わらず1通200円となっている。コンビニ交付でも200円必要か</p> <p>③今後は三芳町の住民はどのような行政サービスが受けられるようになるか</p> <p>④マイナンバーカードの取得を条件に住民サービスに差を付ける自治体があるが、三芳町の考えは</p> <p>5) 今後の普及について</p> <p>①国では普及に向けて、特急発行や本人確認方法の緩和など検討に入ったようだが、町では現在の職員体制で対応は可能か</p> <p>②マイナポイントが2度延長されたが町の交付率は令和5年1月末時点で56.8%となっている。交付を増やすための町の方策は</p> <p>1) 文書を保存する意義をどのように考えているか</p> <p>2) 文書保管の期間をどのように管理しているか</p> <p>3) 文書保管の電子化は</p> <p>4) 電子請求書はどのように保管されるか</p> <p>5) 保存期間について</p> <p>①文書により1年、3年、5年、10年、永年と保存期間が異なるが、どのような基準か</p> <p>②法定保存期間のある書類も前述の①と同様か</p> <p>③電子請求書の保存期間は</p> <p>④町が所有している建物に関する建築確認通知書や設計図書、完了検査済証などの文書の保存期間は</p> <p>⑤現存建物で前述文書が存在しない建物があるが、保存しておくべきでは</p> <p>6) 保存期間満了後はどのように廃棄しているか</p> <p>7) 保存期間の長い文書や電子データはどのように保存・管理しているか</p>	<p>政策推進室</p> <p>町長 住民課</p> <p>住民課</p> <p>総務課</p>
--	--	--------------------	---	--

		3 行政連絡区の支援について	<p>1) 行政連絡区の加入率低下が止まらない。区では役員の負担軽減や区の行事の見直し・活性化など加入者増加、脱退防止に努めてきた</p> <p>①今後も住民生活が多様化するなかで、町長は行政連絡区にどのような役割を期待しているか</p> <p>②加入率低下が止まらないことについての町長の見解は</p> <p>③区を持続可能な団体としていくために加入率を増やすことが必要だが、町は区にどのような支援をしているか</p>	<p>自治安心課</p> <p>町長</p>
5	細谷 光弘	<p>1 三芳町の防犯対策について</p> <p>2 避難所について</p>	<p>1) 町の防犯カメラ設置のガイドラインの内容について</p> <p>①防犯カメラの設置を示す看板等の表示義務はあるか</p> <p>②町が防犯カメラを取り付ける場合は、設置者及び運用責任者は誰になるのか</p> <p>③防犯カメラの管理、運用等の基準は作るのか</p> <p>2) ガイドラインが出来てから、町内に設置された防犯カメラの数と場所について</p> <p>3) 今後の町内の防犯カメラ設置場所の計画について</p> <p>4) 昨年3月議会でオレオレ詐欺防止対策に、自動通話録音機を提案したが、その後機器の有効性等を検討した結果は</p> <p>5) 全国で強盗事件等が多発しているが、町の防犯対策の強化について</p> <p>6) 防犯カメラやセンサーライトなどの防犯対策用品の購入費用に対する助成制度の創設は</p> <p>7) 犯罪防止には、夜でも安心して通行できる明るい町づくりが大切だが、町内で対策すべき箇所を認識しているか</p> <p>1) 指定避難所等の通信環境について</p> <p>①通信環境の整備状況は</p> <p>②災害時に避難者が無料で使用できる特設公衆電話の回線は整備済みか</p> <p>③5Gエリアに含まれる町内避難所は</p>	<p>自治安心課</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長 道路交通課</p> <p>自治安心課</p>

			<p>④5Gエリアに含まれない避難所について町の今後の対応は</p> <p>⑤公衆無線LANサービス(miyoshi_free)が利用できる場所について、今後の拡大予定は</p> <p>⑥00000 JAPAN (ファイブゼロ・ジャパン) という公衆無線LANがあるが、町として特別会員になる考えはあるのか</p> <p>⑦体育館等の室内の避難スペースにもWi-Fiを整備すべきでは</p> <p>2)現在、小中学校のみが指定避難所となっているが、総合体育館や公民館やふれあいセンターなど他の町の施設について追加すべきでは</p> <p>3)災害時の避難所の電源確保について</p> <p>①太陽電池等の整備の考えは</p> <p>②蓄電池の整備の考えは</p> <p>③PHEV等の発電出来る車の保有整備についての考えは</p> <p>4)今後の避難所の整備についての町長の考えは</p>	<p>財政デジタル推進課</p> <p>自治安心課</p> <p>施設マネジメント課</p> <p>町長 自治安心課</p>
		3. 道路の整備について	<p>1) 三芳パーキングのフル化後の交通量の想定は</p> <p>2) 現在、町内で渋滞が慢性的に起きている箇所についての認識は</p> <p>3) 幹線道路で右折帯が無い交差点の整備についての考えは</p> <p>4) 今後、渋滞解消の解決策についてどう考えるか</p>	<p>総合調整幹道路交通課</p> <p>町長</p>
6	鈴木 淳	1 今後策定される各種計画について	<p>1) 三芳町版スーパーシティ構想について</p> <p>①埼玉版スーパー・シティプロジェクトへの参加を決めた理由は</p> <p>②県が示しているプロジェクトの資料(骨格)では東上線沿線や所沢市周辺はエリア特性が示されていないが、どのように考えているか</p> <p>③県のプロジェクトに参加することで期待する効果は</p> <p>④プロジェクトへの参加は複数の自治体が共同して行うこともできるが、その検討</p>	<p>町長 政策推進室</p>

			<p>はしたのか</p> <p>⑤三芳町版スーパーシティ構想策定のスケジュールは</p> <p>⑥県に提出したエントリーシートより</p> <p>ア 現在策定中の立地適正化計画との違いは</p> <p>イ シェアサイクルの活用を考えているようだが、以前の一般質問では近隣駅周辺で実施している試行の結果次第ということだった。導入の可能性はあるのか</p> <p>ウ 「公共交通網の充実」、「新たな移動手段の創出」とあるが、今後計画策定予定の地域公共交通計画とどう違うのか</p> <p>エ 災害時受援拠点の整備とあるが、どのような施設を考えているのか</p> <p>オ 「ウォークアブルなまちづくり」とあるが町内の歩道整備が加速すると期待してよいのか</p> <p>カ 新規優良企業の誘致とあるが、通西地区の区画整理事業の事業化の目途は立ったのか</p> <p>キ 住居誘導エリアには市街化調整区域が多いが、市街化区域への変更も視野に入れていくのか</p> <p>ク 町の課題として挙げている「人口減少・高齢化の進展」をこの構想でどのように解決することを期待しているのか</p> <p>⑦策定中の他の計画と関連する部分が多いが、各計画や構想の位置づけは</p> <p>⑧第6次総合計画に与える影響は</p> <p>2) みよしフォレストシティ構想について</p> <p>①構想の中身は</p> <p>②ゼロカーボンシティの実行計画との関係性は</p> <p>③第6次総合計画に与える影響は</p> <p>3) 第6次総合計画について</p> <p>①審議会の今までの経緯と今後の流れは</p> <p>②計画の方向性に影響を与える他の構想等をどのように理解してもらうのか</p>	<p>自治安心課</p> <p>政策推進室</p> <p>都市計画課</p> <p>政策推進室</p>
--	--	--	---	---

		2 消防団の今後について	<p>③審議会委員にはどのようなことを期待しているか</p> <p>1) 消防団の欠員はどのくらいの期間続いているのか</p> <p>2) 県では特設サイトを設けて若者へのPRを始めた。町は消防団をどのように位置づけているのか</p> <p>3) 消防団は地域の自主防災の面からも欠かせないものであるが、少子高齢化が進む中、どのように消防団員を確保していくのか</p>	町長 自治安心課
7	林 善美	<p>1 行政区と学校区について</p> <p>2 国際交流事業について</p>	<p>1) 行政区割について町の考えは</p> <p>2) 見直しを考えたことはあるか</p> <p>3) 行政区と学校区が異なることの課題について</p> <p>①区割りに関する要望があがったことはあるか</p> <p>②区の行事や町のイベントなどを行う際、行政区側からの課題はあるか</p> <p>③学校側からの課題はあるか</p> <p>4) 藤久保第5区と藤久保第6区の区割りを例とし、再編した場合に考えられることについて</p> <p>①改善されること</p> <p>②課題となること</p> <p>5) 区役員、住民、学校等に対してアンケートを行ってはどうか</p> <p>6) 行政区割について小学校区を基準とした見直しを行ってはどうか</p> <p>1) 小中学生へ向けた国際交流の取り組みは</p> <p>2) 中学生の海外派遣事業は今後も継続して行われるのか</p> <p>3) 小学生の海外派遣事業を実施してはどうか</p> <p>4) 過去に海外派遣に行った生徒の進路等どのように生かされているのか把握しているか</p> <p>5) 経過を報告する機会やアンケートを行ってはどうか</p> <p>6) ペタリングジャヤ市には3度、フェステ</p>	<p>自治安心課</p> <p>学校教育課 自治安心課</p> <p>町長</p> <p>学校教育課</p> <p>秘書広報室</p>

			<p>イバル参加の目的で派遣されている。今後も継続していくのか</p> <p>7) 青年の海外派遣事業を実施してはどうか</p> <p>8) 姉妹都市との交流だけではなく、例えばプロポーザル等を行って世界各国と交流する機会を設けてはどうか</p> <p>9) 海外からの受け入れとして職員の人員確保やホストファミリー募集など、態勢は整っているか</p> <p>10) 新たな姉妹都市締結は考えているか</p>	町長
8	井田 和宏	1 農業の活性化について	<p>1) 町内農業の現状について</p> <p>①農業者数の変化は</p> <p>②そのうち認定農業者数は</p> <p>③耕地面積の増減は</p> <p>④担当課としてはどのように捉えているのか</p> <p>2) 町内農産物ブランド化の取組みとその成果について</p> <p>①ロゴマークの活用状況は</p> <p>②シールやF G袋の活用状況は</p> <p>③その他のブランド化についての取組みは</p> <p>④成果についてはどのように捉えているのか</p> <p>⑤また課題があるとすればどのようなところか</p> <p>3) ブランド化の取組みにより町内農産物の認知度向上につながっていると考えているか</p> <p>4) 町内農産物の町内消費を進めるべきと考えるがどのような取組みをしているのか</p> <p>5) 給食における町内農産物の使用量についてはどのような状況か</p> <p>6) 肥料の自給の面からも落ち葉堆肥と組み合わせ、給食残渣の堆肥化を考えてはどうか</p> <p>7) 地産地消推進条例制定や地産地消推進計画策定に対する見解は</p> <p>8) 農業補助金の活用状況と検証について</p> <p>①現在の活用状況はどのようなものか</p> <p>②補助する内容については検証しているのか</p> <p>③スマート農業に対応した補助を考えては</p>	<p>町長 観光産業課</p> <p>学校給食センター</p> <p>観光産業課</p>

			<p>どうか</p> <p>9) 三芳町6次産業プラス支援事業の活用状況は</p> <p>10) 体験農園支援事業補助金等を加えてはどうか</p> <p>11) アンケート調査などを実施しているが、農業者の農業経営に対する意識の変化はあるのか</p> <p>12) 特に農業後継者がチャレンジしやすい環境をつくるべきではないかと考えるが、町の見解は</p>	町長
		2 雑木林の保全と活用について	<p>1) 今年度の体験落ち葉掃きの参加者数は</p> <p>2) 参加者のリピート率はどのくらいか</p> <p>3) 参加者の感想等は聞いているのか</p> <p>4) 落ち葉サポーターの登録者数は</p> <p>5) 萌芽更新の状況は</p> <p>6) 今後の目標、もしくはどのような計画を立てているのか</p> <p>7) これまで以上にナラ枯れが多くみられるが、その対応は</p> <p>8) 三芳町森林整備計画書(案)について</p> <p>①これまでの森林整備計画から変更された点はあるのか</p> <p>②具体的にどのように計画を進めていくのか</p> <p>③森林所有者への周知は</p> <p>9) 冬の風物詩として多くの町民が体験できる仕組みづくりが必要ではないか</p> <p>10) 上富地区に農業遺産、雑木林の保全・活用の拠点として、ビジターセンター的な機能が必要と考えるが、町の見解は</p>	町長 観光産業課 環境課
9	落合 信夫	1 上富地域について	<p>1) 不法投棄の解決策について</p> <p>2) 島田家のトイレの電気のセンサーライト設置の進捗状況は</p> <p>3) 地蔵尊のトイレの修繕予定について</p> <p>4) 上富地域の路面表示の整備計画は</p> <p>5) 通学路の道路標示ペイント及びグリーンベルト等の整備計画は</p> <p>6) 上富第3区の集会所わきの竹林への対応は</p>	町長 環境課 文化財保護課 道路交通課 自治安心課

			7) 三富歴史資料館建設予定地の今後の計画は 8) 上富小学校の今後の計画について	文化財保護課 町長 教育長 学校教育課
10	久保 健二	1 町民の安全、安心なまちづくりについて 2 三芳スマートインターフル化供用開始後の課題・対策について 3 家屋の揺れ問題改善の整備計画について 4 防犯カメラの設置について 5 世代ごとの不	1) 町民の安全、不満の解消を第一に考えた町の取組み、整備について ① 県道三芳～富士見線の歩道設置について ア 県道三芳～富士見線の歩道設置整備に対する設計、測量、用地交渉等、進捗状況は イ 今後の測量～整備までの計画、工期は ② 街路灯、防犯灯の増設整備について ア 増設の必要性を感じる箇所が見受けられるか町、担当課ではどのように捉えているか イ 今後増設する計画は 1) 三芳スマートインターフル化後の渋滞対策について ① フル化供用開始後の交通量の増加、渋滞が予測されるか町、担当課ではどのように捉えているか ② 供用開始後に交通量の増加、渋滞が起こった際の対策は 1) 車両の往来時に感じる家屋の揺れに対する相談は 2) 幹線5号線、幹線17号線の一部の区間の路盤からの整備、舗装工事が完了したが同様の相談のある残りの区間の整備計画は 1) 町内道路、公共施設、公園等への防犯カメラの設置について ① 防犯カメラ設置に関する基準等の指針は ② 「住民の生活、安全を守る」意味でも一定の基準を定めた上で必要箇所への設置をするべきでは 1) スケートボード滑走エリアについて	町長 総合調整幹 道路交通課 町長 総合調整幹 道路交通課 町長 道路交通課 町長 自治安心課 都市計画課 町長

		満解消の施設づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ①計画している整備予定箇所は ②整備内容は ③設計～工事時期等、整備計画は ④愛好会との関わり方は（セクションの購入、整備内容等） 	施設マネジメント課
		6 行政区の抱えている問題対策、関連事業への対応について	<ul style="list-style-type: none"> 2) 高齢者施設について <ul style="list-style-type: none"> ①新たな高齢者施設の建設、既存の施設等を利用する計画は ②「ふれあいセンター」利用者からの不満の声や課題への対応は 1) 行政区の抱えている問題、対応について <ul style="list-style-type: none"> ①区離れ等の対策として提案したアンケートについて <ul style="list-style-type: none"> ア 各行政区の反応は イ アンケートは実施したのか ②町主催の行事等への問題も含め、今後の行政区運営の課題は（各行政区から出された意見等を含む） ③学校区ごと、国道、県道で線引きし区割りをする等、見直しが必要な時期に差し掛かっている <ul style="list-style-type: none"> ア 町、担当課ではどのように捉えているか イ 行政区の人口・面積によって区の負担量の差が生じていることを考えても、区割りの見直しが必要では ウ 公共施設マネジメントでの学校の統廃合を見据えた区割りの検討は ④三芳町立小中学校適正規模適正配置報告書において委員会での委員数は10人以内で構成、(1)の学識経験者から(6)の教育委員会が必要と認めた者とあり、(3)には地域住民代表とある。区長会で説明された行政区からの委員の配置は 	町長 福祉課
				町長 教育長 自治安心課
				自治安心課 学校教育課
				学校教育課
1 1	細田 三恵	1 教育相談について	<ul style="list-style-type: none"> 1) 不登校問題について <ul style="list-style-type: none"> ①令和4年12月に埼玉県教育委員会がまとめた「埼玉県公立学校における児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」がまとめられた現状をどう捉えているか ②当町での不登校児童生徒のうち90日以 	教育長 学校教育課

		<p>2 移動スーパーについて</p>	<p>上欠席した児童生徒数は（小学校・中学校）</p> <p>③不登校の要因について「いじめを除く友人関係をめぐる問題」となっているが、当町での認識はどうか</p> <p>④当町での令和3年度学校教育相談員が扱った相談項目では「いじめ」と「いじめを除く～」はどのような線引きあるいは基準で分類しているか</p> <p>ア 「友人関係」</p> <p>イ 「性格・行動」</p> <p>⑤通常「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」などはいじめに当たるが、その様な相談は、友人関係として項目に入っていないか</p> <p>⑥教育相談員とクラスで取られたアンケートの内容については、どの様に共有しているか</p> <p>⑦当町の小中学校のHPに「子供たちとその保護者のための不登校支援サイト」のリンクがあるがアクセス数はどのくらいか</p> <p>⑧フリースクールの連絡会への相談件数は、把握しているか</p> <p>⑨教育センターが4月より設置するが、土日および閉庁時間後の相談体制の整備が求められると考えるがどうか</p> <p>⑩オンラインを活用した現状と見解は</p> <p>⑪埼玉県の主な取り組みの中に「不登校児童生徒に対する支援推進事業」について当町での取り組みはあるか</p> <p>2) 当町での令和3年度学校教育相談員が扱った相談項目「その他」について</p> <p>①具体的にどのような相談内容か</p> <p>②性的マイノリティについての小中学校での相談件数は</p> <p>③相談内容についてどの様に対処しているか</p> <p>1) 移動スーパーが開始して約2年が経過しようとしているが、現状を把握しているか</p>	<p>町長 福祉課</p>
--	--	---------------------	--	-------------------

		3 コロナ禍での行動制限等による健康寿命への悪影響について	<p>2) 移動スーパーは、連携協力する包括連携協定に基づいた事業である。コミュニティの活性化、安否確認の役割は、果たされているか</p> <p>3) 問題点、課題があるとすればどのようなことか</p> <p>1) コロナ禍での行動制限によって、健康寿命に悪影響があったことを認識しているか</p> <p>2) 行動制限によりもたらされた「運動不足」及び「社会参加の制限」による住民の健康寿命に対する悪影響をどう判断しているか</p> <p>3) 当町において、コロナ禍での行動制限によって「健康寿命にどの程度の悪影響を与えたか」について、調査は実施したか。未実施の場合、今後の実施はないのか</p> <p>4) コロナ禍で悪化した住民の健康寿命延伸のための具体的な対策を「運動不足」及び「社会参加の制限」の観点から、実施しないのか</p> <p>5) 自然に健康になっていき健康寿命が延びたとき、それらの対策を、「医療費の抑制効果」の観点からも取り組み、効果を評価することが必要と考えるがどうか</p>	町長 健康増進課
1 2	増田 磨美	1 子どもが安心して生きられる町に	<p>1) 子どもの貧困対策推進計画について</p> <p>①令和5年2月現在、生活困難層世帯の対象世帯の把握をしているか</p> <p>②把握の方法は</p> <p>③早期発見と対応にあたるためには、学校をプラットフォームと考え、各課が連携し対応にあたるのが重要とのことだったが現状は</p> <p>④子どもや保護者と接する機会が多い関係機関に「気づきマニュアル」のようなものは作成されているか</p> <p>⑤子どもの居場所づくりは、重要な課題として上がっていたが子ども食堂や児童館などの利用状況の変化は</p> <p>⑥居場所づくりに公共施設や主な集会所などを活用した運営は</p>	町長 こども支援課 学校教育課 こども支援課 福祉課

			<p>⑦計画の対象は、生まれる前の妊娠期から概ね18歳までとあるが、その時々状況はどのように引き継がれるのか</p> <p>⑧家庭の経済状況が理由となり高校・大学を辞めざるを得ない状況になった子ども、保護者の相談窓口は</p> <p>⑨拡大や強化を考えている支援策は</p> <p>⑩家賃補助事業が必要では</p>	<p>こども支援課</p> <p>町長</p>
		2 藤久保地域拠点施設整備等事業について	<p>1) 藤久保地域拠点施設整備等事業の内容について</p> <p>①進捗状況は</p> <p>②第2回個別対話の実施件数は</p> <p>③内容については</p> <p>④入札及び提案に係る書類の受付申請件数は</p> <p>⑤落札者の決定は3月下旬予定だが、事業者選定委員会のスケジュールは</p> <p>⑥選定委員会委員の増員などはあったか</p> <p>⑦物価高騰に係るコンサルタントからのアドバイス等は</p> <p>⑧整備費、開館から20年間の維持管理・運営費の高騰分をそれぞれどのくらいと試算しているか</p> <p>⑨拠点施設整備中の施設利用について</p> <p>⑩住民説明会の予定は</p>	<p>町長</p> <p>施設マネジメント課</p>
		3 それぞれの課題の進捗について	<p>1) ブロック塀の危険箇所について</p> <p>①令和4年度から始まったブロック塀等の補助制度を利用した箇所はあるか</p> <p>②町で把握している危険なブロック塀への対策は</p> <p>2) 障がい者職員採用について</p> <p>①積極的な採用は考えているか</p>	<p>町長</p> <p>都市計画課</p> <p>総務課</p>
13	本名 洋	1 交通安全について	<p>1) 自転車の安全走行について</p> <p>①自転車乗車時のヘルメット着用義務化で町としての周知啓発</p> <p>ア 住民に対しては</p> <p>イ 学校での指導は</p> <p>②ヘルメット購入への補助について</p> <p>ア 生徒への増額</p> <p>イ 対象の拡大・増額</p>	<p>自治安心課</p> <p>学校教育課</p> <p>自治安心課</p> <p>学校教育課</p> <p>自治安心課</p>

		2) 自転車防犯登録の周知の必要性は 3) 町道の交通安全対策について ①幹線5号線の歩道設置 ②幹線14号線の安全対策(幹線4号線～5号線) ③幹線15号線の拡幅(国道254号交差点～)	道路交通課
	2) 三芳町まち・ひと・しごと地方創生総合戦略について	1) 三芳町人口ビジョンについての検証・評価は 2) 三芳町の合計特殊出生率について ①この間の推移は ②現状をどう捉えるか 3) デジタル田園都市国家構想を受けて、三芳町まち・ひと・しごと地方創生総合戦略の対応は 4) 三芳町スーパーシティ構想との関係は 5) 人材確保は可能か 6) 全ての住民がサービスを楽しむことができるのか	町長 政策推進室
	3) 物価高騰と学校給食について	1) 物価高騰による学校給食への対応は 2) 保育園・保育所の給食への支援は 3) 家計応援の取り組みは必要ではないか	町長 学校給食センター こども支援課 学校教育課
14	吉村美津子	1) 三芳スマートICへの車種拡大はやめることについて 1) 財政について ①町の支出額は当初3億円から4億円を見込んでいた。現在の見込み額は19億円となっている。最終的にはどの位の支出額になるのか ②三芳スマートIC変更実施計画書では、(独)日本高速道路保有・債務返済機構、東日本高速道路(株)、町の3者でフル化及び大型車対応化のための必要な工事に要する費用の概算額は全体の事業費約22億円(税込)を見込んでいた。現在、およそ66億円を見込んでいるが、それぞれの支出額はどの位になるのか ③3者の最終的な総支出額はそれぞれどのくらいの金額になるのか 2) 交通安全について ①町道幹線3号線 ②町道幹線14号線	町長 総合調整幹 道路交通課

		<p>2 町立小中学校 適正規模適正 配置問題につ いて</p> <p>3 家庭への水道 料金の基本料 金免除をあと 半年間継続す べきことにつ いて</p>	<p>③県道さいたまふじみ野所沢線</p> <p>3) 福祉施策向上との関連は</p> <p>4) 2024年度以降の事業予定について</p> <p>1) 上富小学校の教育や地域との役割につ いては、どのように捉えているか</p> <p>2) 公共施設マネジメント基本計画との関わ りは</p> <p>3) アンケート調査結果は</p> <p>4) 長寿命化計画を立てるべきではないか</p> <p>5) 今後の計画について</p> <p>①上富小学校</p> <p>②他の学校</p> <p>6) 町立小中学校適正規模適正配置の基本方 針では合意形成が示されている。統廃合 への方向ではなく地域の意見を重んじる べきではないか</p> <p>1) 一般家庭への基本料金の免除を実施する 場合の支出額はおよそどの位になるか</p> <p>2) 経営戦略では浄水場整備費は2023年 度約3億円、2024年度約3億円とな っている。その後は単年度約4千万円の 支出と捉えて良いか</p> <p>3) 鋳鉄管からポリエチレン管への布設替え をおこなっている所もあるが、耐用年数 はどの位か</p> <p>4) 経営戦略では内部留保資金は2023年 度10億円程度を見込んでいる。202 3年度の当初予算に関する説明書では1 2億円である。住民の生活は、物価の高 騰などで大変。暮らしを守るために半年 間の家庭への基本料金の免除を続けるべ きでは</p>	<p>町長 教育長 学校教育課</p> <p>教育総務課 学校教育課</p> <p>町長 上下水道課</p>
--	--	---	--	--